

# 3月園だより

令和4年3月  
中村保育所



北風の冷たさと陽射しの暖かさが同居しているような今日のごころ。その中でも、天満宮の梅の花が咲き、土手に菜の花が見え始めると、春の訪れを感じますね。早いもので、今年度も残り一か月となりました。世の中は、オミクロン株に脅かされ、心が安まらないままですが、子どもたちは、いつの時もたくましく、元気に成長しています。私たちは、その姿に励まされ、無邪気な笑顔に癒されてこの一年を過ごしてきました。「子は宝」 この子たちを守るため、もうひと頑張りましょう！



今月は、一年間の総仕上げです。自信と期待を持って卒園、進級できるよう1人ひとりと丁寧に関わりながら活動していきたいと思いを。

## 3月の予定

- 3日(木) ひな祭り誕生会
- 9日(水) お別れ会・遠足
- 18日(金) お楽しみ給食
- 26日(土) 卒園式

## 4月の予定

- 1日(金) 新年度はじめ
- 11日(月) 内科健診①
- 13日(水) 歓迎遠足
- 19日(火) 歯科検診
- 21日(木) 内科健診②
- 25日(月) 内科健診③
- 26日(火) 誕生会

## ～次年度のクラス編成について～

子どもたちは、異年齢の交流を通して、もうすぐ大きいクラスになることを楽しみにしている様子です。

そこで、次年度のクラスについてお知らせします。

- 0歳児 ⇒ 1・2歳児クラス(もも・ふじ・さくら組)に分かれます。
- 1歳児 ⇒ そのままのクラスです。
- 2歳児 ⇒ 現クラスを再編成し、3・4歳児クラス(うめ・つばき組)に分かれます。
- 3歳児 ⇒ 現クラスを再編成し、3・4歳児クラス(うめ・つばき組)に分かれます。
- 4歳児 ⇒ 全員でゆり組になります。

## 絵本の貸し出しについて

毎週「水曜日は絵本借り！」と楽しみにし、多い子は年間40冊以上の絵本を借りていました。素敵な絵本との出会いを ご家庭でも共に楽しんでいただけたことと嬉しく思います。

3月は絵本の整理をしますので貸し出し日はありません。返し忘れのないよう、お子さんと一緒に確認をお願いします。



## 卒園式について

- 日時 3月26日(土) 9:30から
- 場所 ホール
- 対象者 卒園児とその保護者



卒園児以外の園児は家庭保育のご協力をお願いします。卒園児の兄弟児は保育します。式終了後はお迎えをお願いします。

詳細につきましては後日お知らせいたします。感染状況により変更になる場合がありますのでご了承ください。

昨年度に引き続き令和3年度も新型コロナウイルス感染対策へのご協力ありがとうございました。依然としてこれまでにない規模で感染が拡大中で、更にはオミクロン亜種による市中感染も確認され、予断を許さない状況にあります。市内保育施設も毎日20ヶ所以上で休園等の措置がなされている状況です。今後も感染状況によってはご迷惑おかけしますがご了承ください。

2年以上経過してなお、まだまだ終わりの見えないコロナ禍での園運営において、新しい様式も取り入れつつより良い保育の提供に職員一同取り組んでまいりますので、これからもご理解ご協力よろしくお願いたします。(園長)

## 節分



「節分」・・・それは立春の前の日のこと。

中村保育所では、節分行事も大切にしています。毎年、数日前より「ねえ、鬼から手紙が来たよ。」「鬼はいつ来る?」とそわそわドキドキ。

年長さんは、小さいクラスの子も達から「ゆり組さん、守ってください。」とお願ひされ、「う、うん。」と・・・自覚を高め、その時を迎えました。中村保育所では、どんな恐ろしい鬼がやって来ようとも、「年長さんは小さい子を守らないといけな

い」と代々言い継がれています。

今年も鬼がやってきました。年長さんが「鬼は外、福は内!」と大きな声で追い出してくれました。

私達は、子ども達を脅かすために節分行事を行っているわけではありません。無病息災を祈り、そして、子ども達の心の中に「見えないものを信じる力」が育ってほしいという願ひも込めています。

この力が「自分をコントロールする」や「誰が見ていても見ていなくても、同じことができる」、それに加え年長さんは、「力を合わせ勇気を持ってチャレンジする」、このような力につなげてほしいと思うからです。

これでようやく、中村保育所にも温かい春がやってきそうです。



## みんなのおひなさま

もうすぐひなまつりです。ホールには雛人形を飾っています。いつ見ても穏やかな表情のお雛様です。



0歳児と先生の合作人形  
(たんぼぼ組)



子ども達がかわいい人形になりました!(もも組)



折って貼った人形。  
1歳児は指スタンプ、2歳児ははさみで切りました。(ふじ組)



着物はきれいな紙をいれて、紙粘土を丸めた顔。かわいらしい!(さくら組)



折り紙と紙粘土を使った人形。  
さすが3.4歳児。粘土を丸めた顔がまん丸です。  
(うめ組・つばき組)



陶芸で作った人形(ゆり組)

年齢・発達それぞれに応じて子どもができるところを、楽しみながら作りました。どの人形を見てもその子らしさが残っています。

2020年1月、新型コロナウイルス感染者が日本から1例目が出て、約2年が経ちました。生活が一変。新しい日常。私達は自然と創意工夫をするようになりました。

この環境の中で、どれだけ子ども達を笑顔にできるのか、どうやったら行事に参加できない保護者の方々に子どもたちの成長を発信できるのか、新しい保育や行事の行い方を模索し続けた2年となりました。

休園することなくここまでこれたのは、保護者の皆様のご協力とご理解のおかげです。

ありがとうございました。

私達は、子ども達と一緒に考えていく人であることを念頭に、来年度も保育に、行事に取り組んでまいります。